



## 黄色い芯枯れ赤信号 守れ！タネおおき

秋はメイチュウが増える  
防除で高単収の種苗を！

新芽やタネを食害するメイチュウ。  
10月から12月にかけて、捕獲頭数が多くなっています。そのため、秋口の防除は効果的です。  
タネの発芽率を確保して、高単収を目指しましょう。

【サムコルフロアブル】

1反あたり100～300ℓ : 5000倍  
: 効果2ヶ月

幼虫が  
防除の適期



～思い切って夏植えも～

メイチュウが増える前(7月～9月)の採苗で、防除の手間を一つ減らしてきれいな苗が取れることもあります。



インタビュー  
遠藤 勝 さん  
(中種子・納官)

「高単収への近道は土づくり。  
堆肥散布は絶対に。」



高単収には堆肥散布が一番。自家製堆肥で足りない分は鹿児島から購入しています。

～管理のポイント～

○株揃えは3月に高めに  
○株出しは広めに  
すると経験上萌芽が良い。

10ha以上作付農家のうち  
昨年最も高単収でした

### JA種子屋久より

メイチュウ類の防除を行う際は、さつまいも等の作物へ農薬が飛散することがない様に注意をして作業を行って下さい。

また、夏・秋植をする際はメイチュウに対して効果がある粒剤を使用しましょう。